



防災のトビシマ

New Business Contractor

# 2018年3月期 決算説明

2018年5月15日

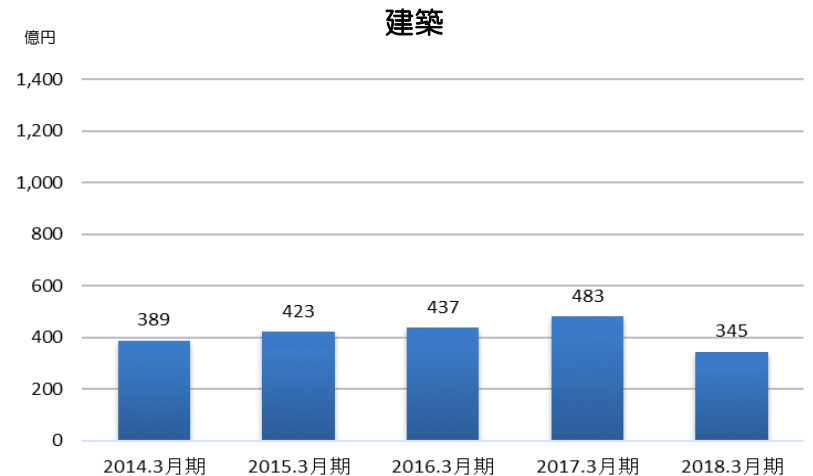
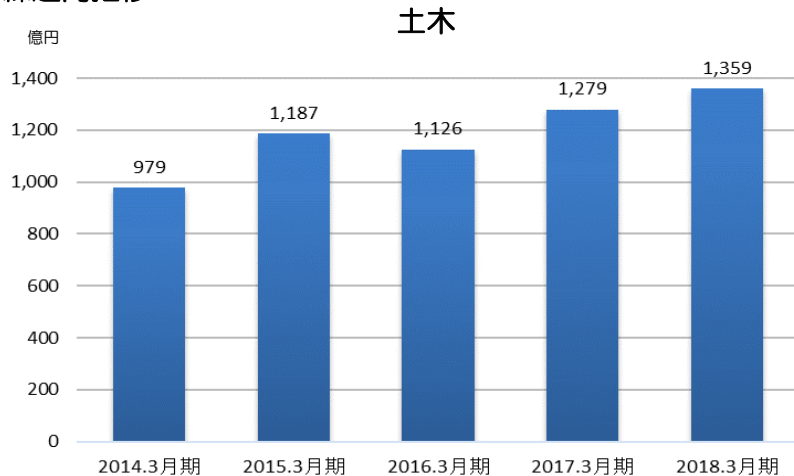
当資料には、2018年5月15日現在の経営陣の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。経済情勢などに関わるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。  
なお、数値は表示単位未満四捨五入で表示しています。



# 建設受注高（単体）

(単位:億円)	17/3期 実績	18/3期				19/3期 計画
		当初計画	実績	前期比 増減率	計画比 増減率	
<b>土木受注</b>	<b>822</b>	<b>620</b>	<b>810</b>	<b>-1.5%</b>	<b>30.6%</b>	<b>640</b>
一国内官庁	685	500	613	-10.5%	22.6%	
一国内民間	65	100	178	174.6%	78.1%	
一海外	72	20	19	-74.0%	-6.6%	
<b>建築受注</b>	<b>524</b>	<b>500</b>	<b>403</b>	<b>-23.1%</b>	<b>-19.4%</b>	<b>560</b>
一国内官庁	92	65	24	-74.0%	-63.1%	
一国内民間	404	405	349	-13.8%	-13.9%	
一海外	27	30	30	11.3%	1.5%	
<b>建設受注計</b>	<b>1,346</b>	<b>1,120</b>	<b>1,213</b>	<b>-9.9%</b>	<b>8.3%</b>	<b>1,200</b>

## ◆繰越高推移



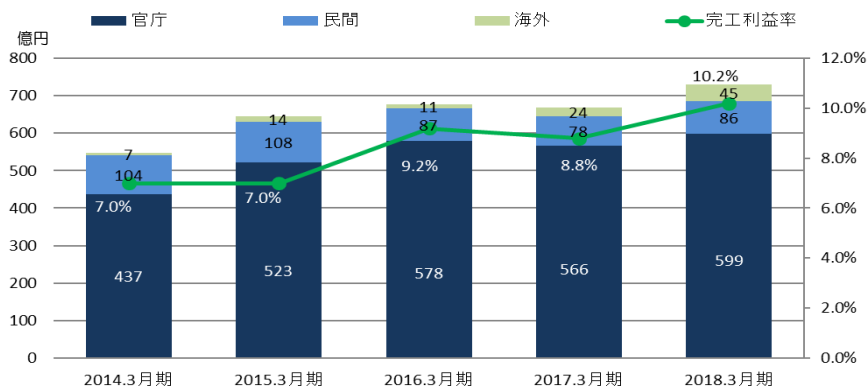
# 連結損益計算書

(単位:億円)	17/3期	18/3期				19/3期
	実績	当初計画	実績	前期比増減率	計画比増減率	計画
売上高	1,178	1,190	1,311	11.3%	10.2%	1,360
【参考】単体土木完工高	668	656	730	9.3%	11.3%	786
【参考】単体建築完工高	478	500	541	13.0%	8.2%	505
売上総利益(率)	115 9.8%	107 9.0%	146 11.1%	26.4%	36.2%	153
【参考】単体土木完工利益	59 8.8%	55 8.4%	75 10.2%	26.3%	35.8%	81
【参考】単体建築完工利益	48 10.1%	41 8.2%	62 11.4%	26.8%	50.0%	46
一般管理費(率)	61 5.1%	63 5.3%	63 4.8%	4.4%	0.4%	81
営業利益(率)	55 4.6%	44 3.7%	83 6.3%	50.7%	87.6%	72
経常利益(率)	50 4.3%	41 3.4%	78 5.9%	54.4%	90.2%	69
親会社株主に帰属する当期純利益(率)	44 3.7%	33 2.8%	60 4.6%	37.4%	82.6%	50
1株あたり配当額	3円	2円	4円			※ 4円

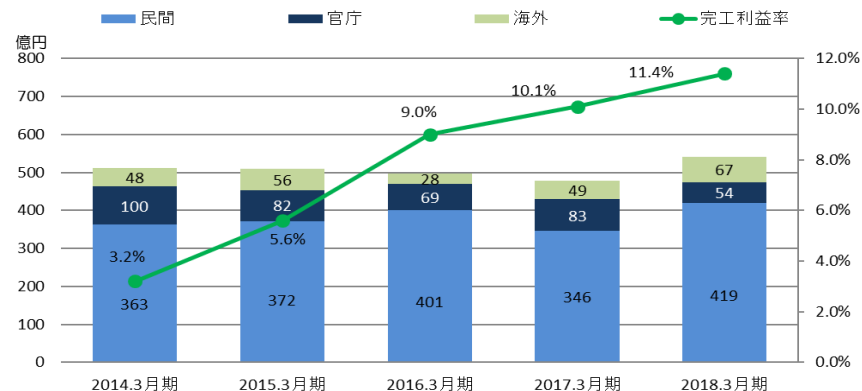
※ 株式併合前の配当(予想)にて表示、併合後の1株あたりの配当(予想)は40円となる

## ◆完成工事高・完工利益率推移

土木



建築



# 連結貸借対照表 / 連結キャッシュ・フロー計算書

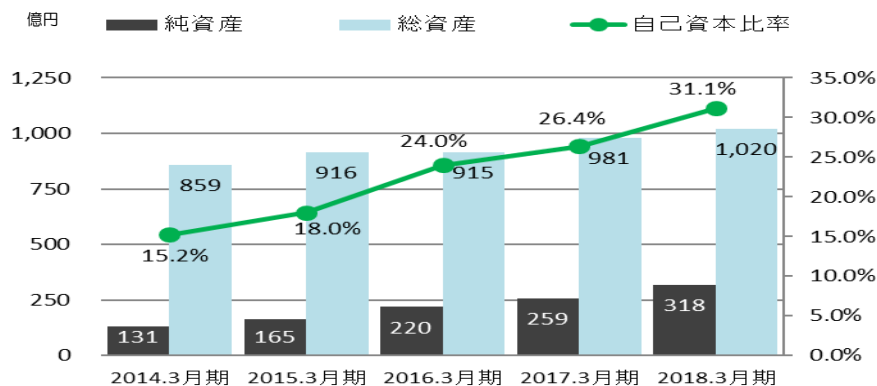
連結 貸借対照表

(単位:億円)	17/3期	18/3期	
	実績	実績	前期比増減
<b>資産</b>			
－現金・預金	247	211	-36
－受取手形・完成工事未収入金等	443	492	49
－未成工事支出金等	16	20	5
－その他流動資産	74	79	5
－固定資産	202	218	16
<b>資産合計</b>	<b>981</b>	<b>1,020</b>	<b>39</b>
<b>負債</b>			
－支払手形・工事未払金等	358	359	1
－未成工事受入金	84	60	-24
－長期借入金	100	102	2
－その他債務	180	180	0
<b>負債合計</b>	<b>722</b>	<b>703</b>	<b>-20</b>
<b>純資産</b>	<b>259</b>	<b>318</b>	<b>59</b>
(自己資本比率)	<b>26.4%</b>	<b>31.1%</b>	<b>4.8%</b>

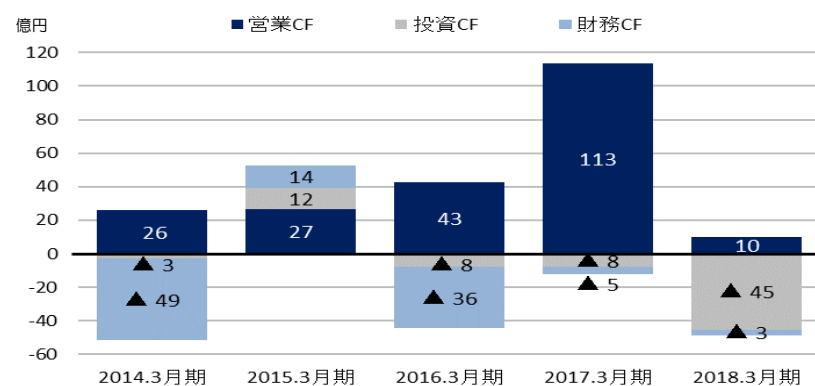
連結 キャッシュ・フロー計算書

(単位:億円)	17/3期	18/3期	
	実績	実績	前期比増減
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>113</b>	<b>10</b>	<b>-103</b>
－営業利益＋減価償却費	61	89	28
－債権債務増減等	56	-75	-131
－営業外収支等調整	-4	-4	0
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-8</b>	<b>-45</b>	<b>-37</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-5</b>	<b>-3</b>	<b>1</b>
<b>計（キャッシュ増減）</b>	<b>101</b>	<b>-39</b>	<b>-140</b>
現金及び現金同等物の期末残高	246	208	-38

自己資本比率推移



連結キャッシュ・フロー推移



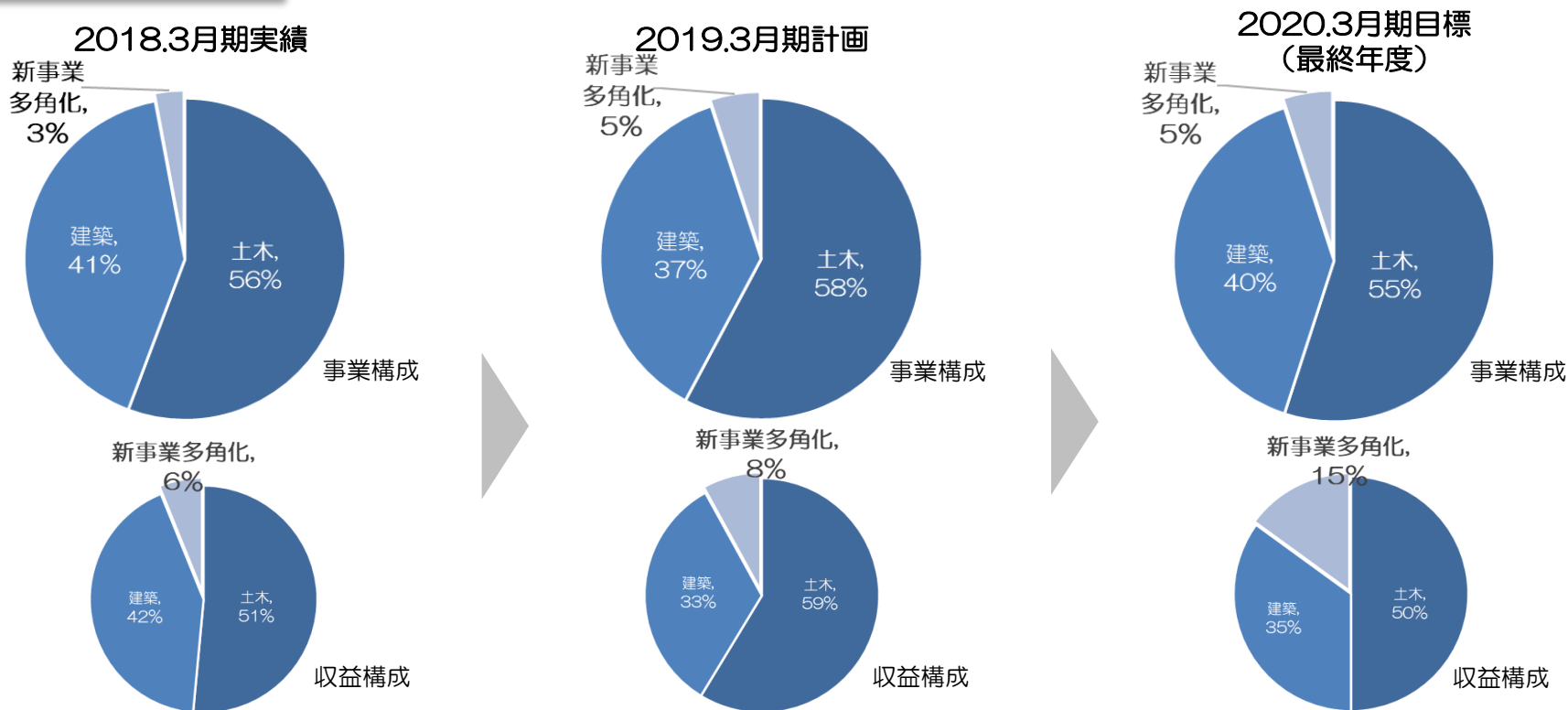
# 中期3カ年計画（2017～2019年度）の進捗状況（1/2）

## 基本方針

『企業変革』＝持続的成長に向けた事業構造改革の推進

- ➡ 「基盤事業（土木・建築事業）のポートフォリオ改革」を推進
- ➡ 「新事業創造」と「事業多角化」を推進

## 事業構造改革



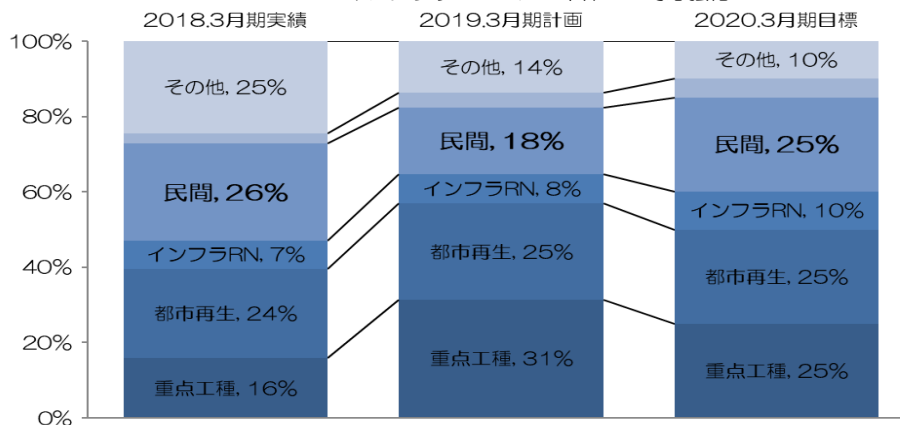
◇ 2019.3月期において、繰越工事高増加に伴い土木事業のシェアは増加するも建築事業と新規事業/多角化は想定する売上額・利益額を確保

# 中期3カ年計画（2017～2019年度）の進捗状況（2/2）

## 基盤事業

### 『受注ポートフォリオ改革』

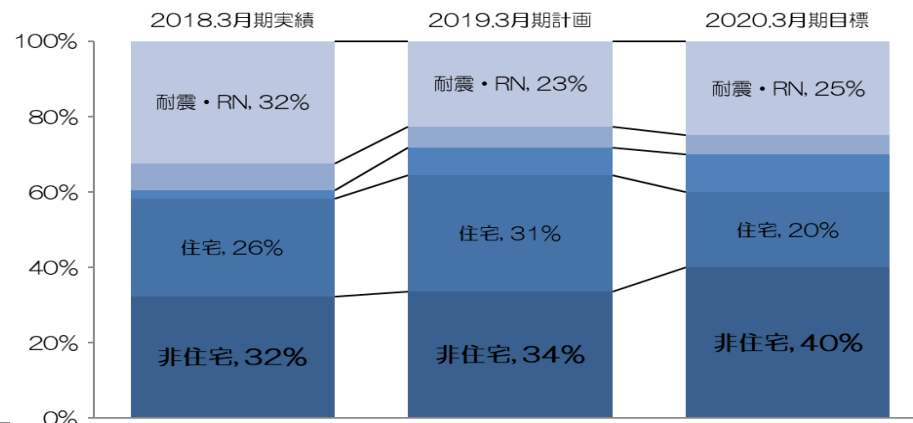
◆ 土木： 民間案件への対応強化/重点工種でのプレゼンス維持/  
インフラリニューアル案件への対応強化



◇ 2019.3月期は重点工種への取組強化により民間案件はシェア減少見込み

※ シェア算出にあたり土木・建築とも 設計変更・追加工事は除いている

◆ 建築： 非住宅案件への対応強化/最良顧客づくりの推進  
耐震ソリューション営業の展開



◇ 2019.3月期は住宅案件のシェアが増加見込みであるものの、  
強化する非住宅案件については増加を見込む

## 新事業/多角化

- ◆ ノダックの子会社化 ➤ **事業領域拡大**（リムノロジー事業（水質環境保全事業）、水インフラ事業）
- ◆ 杉田建設興業の子会社化 ➤ **事業エリア拡大**（小笠原諸島・千葉県）
- ◆ ホテルKSPの子会社化 ➤ **事業多角化**（ホテル運営会社取得）
- ◆ 「e-stand」を開発 ➤ **事業多角化**（ECビジネスへの参入）、働き方改革推進
- ◆ 不動産（土地）取得 ➤ **不動産開発事業**
- ◆ ドームファーム北社の運営 ➤ **植物工場のEPC事業化**